鳥取市文化財報告書25

岩吉遺跡

発掘調査概報

1989

鳥取市教育委員会
鳥取市遺跡調査団

鳥取市文化財報告書25
岩吉遺跡発掘調査概報
一九八九
鳥取市教育委員会・鳥取市遺跡調査団

岩吉遺跡

発掘調査概報

1989

鳥取市教育委員会
鳥取市遺跡調査団

例　　言

1．本書は、昭和63年度、鳥取市教育委員会の指導、監督のもと、鳥取市遺跡調査団が実施した中小河川改修事業大井手川改良工事に係る岩吉(いわよし)遺跡の埋蔵文化財発掘調査概報である。

2．調査を実施した遺跡は、鳥取市岩吉字寺田ほかに所在する岩吉遺跡である。

3．発掘調査によって得られた記録類および出土した遺物は、鳥取市教育委員会に保管されている。

4．プラント・オパール定量分析については、宮崎大学農学部藤原宏志教授にお世話になり調査を実施する上で有用な所見をいただいた。

5．昭和63年度の調査成果については、将来的に詳報を刊行する予定である。

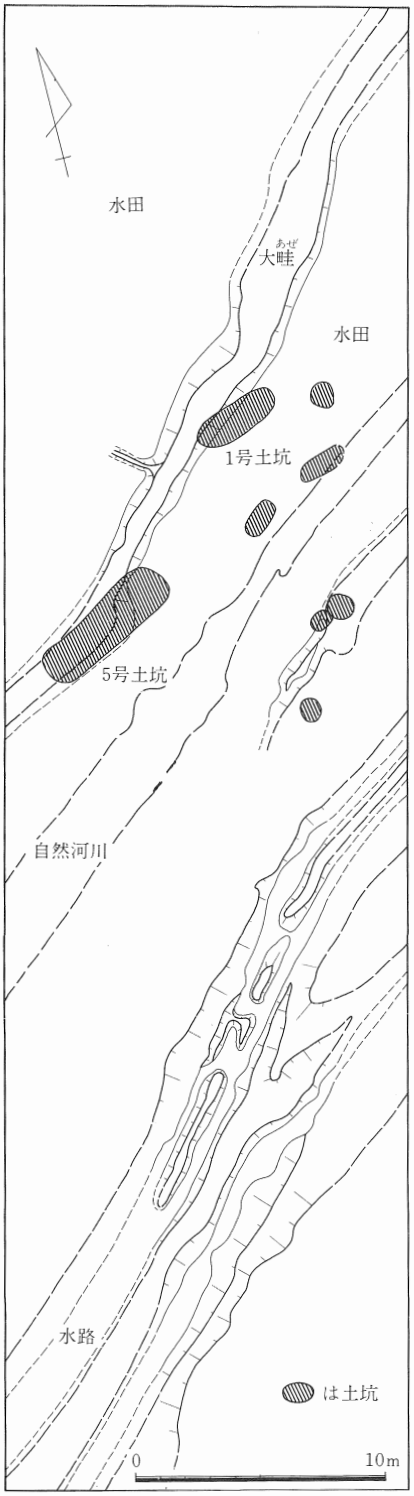
6．本書の作成は、多方面の方々のご指導、ご援助を得て、鳥取市遺跡調査団が行った。

はじめに

岩吉(いわよし)遺跡は、千代川によって形成された鳥取平野のほぼ中央に位置しています。ＪＲ湖山駅の東側に南北約1,300ｍ、東西約800ｍの範囲にわたって広がる大遺跡です。ＪＲ山陰線や国道９号線が横切り、現在では商工業で賑わう一帯ですが、以前は稲穂がたわわに実る穀倉地帯でした。

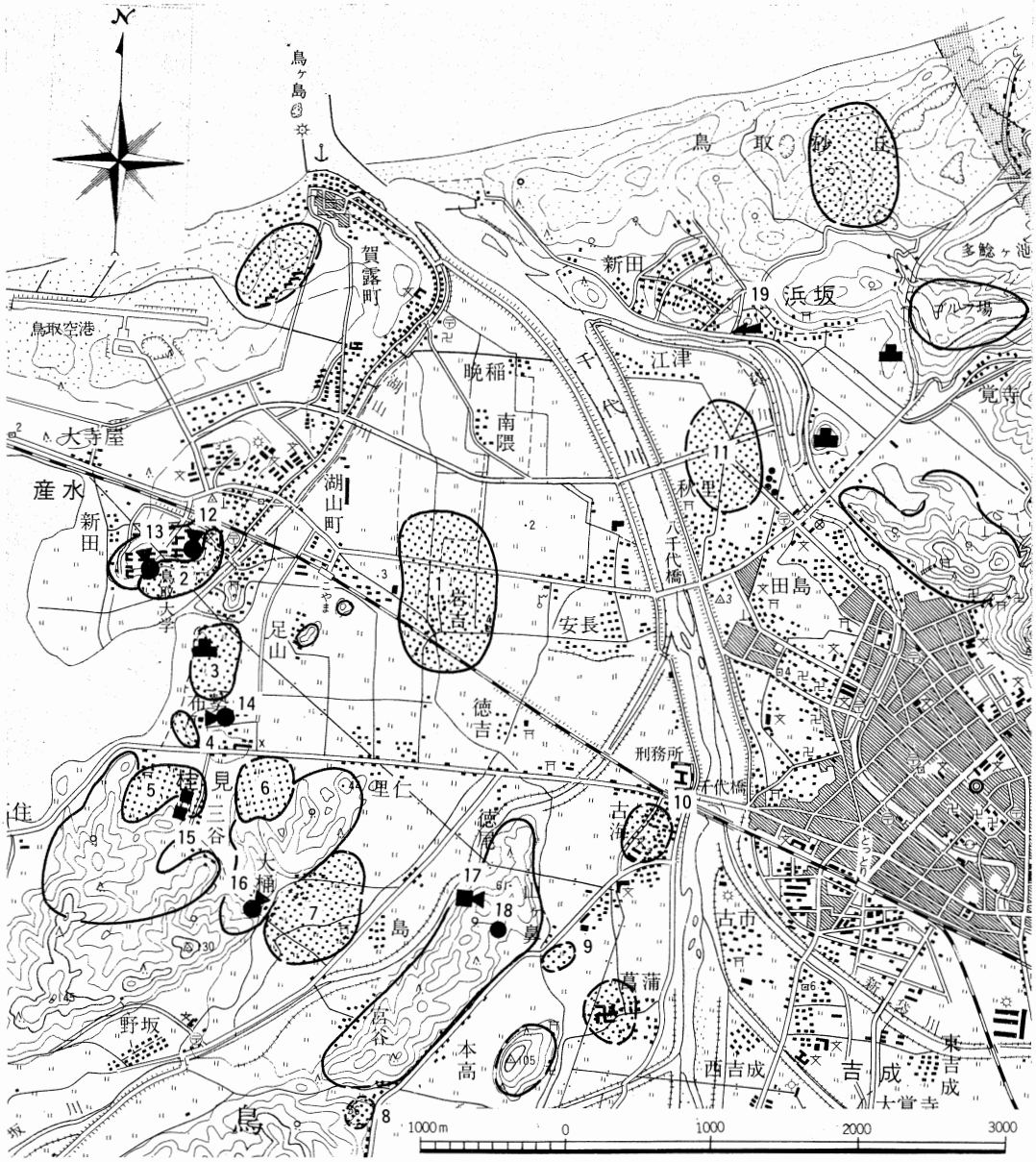
このあたりは、古くから野坂川の氾濫に悩まされてきましたが、今日では治水工事も進み、穏やかな地目を保っています。今回の発掘調査は大井手川の改修工事に伴うもので、岩吉遺跡にかかる工事予定範囲約16,000㎡のうち、1,120㎡が今年度の調査対象でした。以前から広範囲にわたって土器の散布が知られており、小面積ながら過去２回発掘調査も行われています。これらの結果から縄文時代から古墳時代にかけての集落遺跡が存在することが推察されていました。

今年度の調査地は、岩吉遺跡の北限部にあたり、集落の本体からは幾分外れているものと考えられましたが、祭りの跡や水路、水田と、貴重な成果を得ることができました。



岩吉遺跡遺構配置図

位置と環境



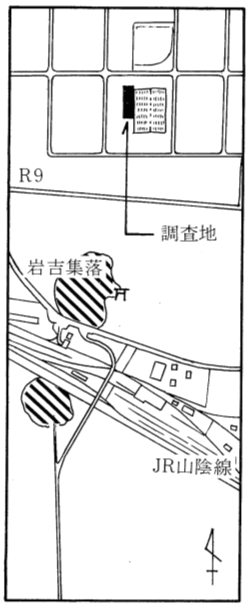
1．岩吉遺跡
2．湖山遺跡
3．天神山遺跡
4．帆城遺跡
5．桂見遺跡
6．布勢グラウンド遺跡
7．大桶遺跡
8．北村遺跡
9．山ヶ鼻遺跡
10．古海遺跡
11．秋里遺跡
12．大熊段1号墳
13．三浦1号墳
14．布勢1号墳
15．桂見墳墓群
16．桶間1号墳
17．古海36号墳
18．山ヶ鼻古墳
19．浜坂横穴

— 凡　例 —

集落遺跡.他　古墳密集地域
古墳　横穴
城跡

岩吉遺跡周辺主要遺跡分布図

岩吉遺跡は、千代川左岸の沖積平野中央部、徳吉集落から北へ舌状に伸びる微高地上を中心として立地しています。この微高地上には集落が、そしてその周辺には水田が営まれていたものと思われ、弥生時代の前期から古墳時代にかけて、鳥取平野の中心的な集落として栄えていたものと考えられます。周辺にも、布勢（ふせ）グラウンド遺跡、大桷（だいかく）遺跡、湖山（こやま）遺跡等の集落遺跡が存在しますが、これらは岩吉遺跡の分村として成立し、発達していったものと思われます。やがてこれらの村々を治める豪族たちの古墳が山の上に築かれるようになります。



空から見た岩吉遺跡
（S.59年撮影）

調査の経過

草刈り作業

グリッド掘下げ作業

遺構検出作業

今年度の調査は、９月から始まりました。工事される河川の幅が16mであり、調査地を10m×10m、10m×６mの方眼に区分して調査を行いました。まず、調査の目安を得るために、４ケ所に５m×５mのグリッドを設け地下の様子を探りました。その結果土器溜め状の土坑や杭の並びが見つかり、遺跡は少なくても２時期に渡るものと考えられました。これに伴い、プラント・オパール定量分析を宮崎大学の藤原宏志教授にお願いし実施したところ、近世も含めて３時代以上の水田がここで営まれていたことが明らかとなりました。

全面的な掘り下げは、12月から開始しました。グリッド調査の結果をもとに、遺物を全く含まない表土下30cmまでを重機により堀下げ、以下は全て人力によって掘り進めました。調査地は地盤が弱く、両側に鋼矢板を打ち安全を期しました。また、湧水がはなはだしく、排水溝を設置して調査を行いました。

発掘は北側から順次行い、まず調査地全域を古墳時代中期の面で剝ぎ出しました。この面で土器溜め状の土坑を８基確認しました。また調査

地を斜めに横切る河川を確認し、掘り下げたところ、多量の土器や石器、木器が出土しました。河床には加工した木材による杭の列が並んでおり、この河川が水路として人工的に造られたものと判明しました。

さらに下層へ掘り進めると、水田の畦畔が見つかりました。時代は古墳時代の前期で、あぜというよりその大きさから農道のようなものではないかと考えられます。この水田の下にもさらに別の水田が営まれており、時代は弥生時代の後期までさかのぼるものと考えられます。

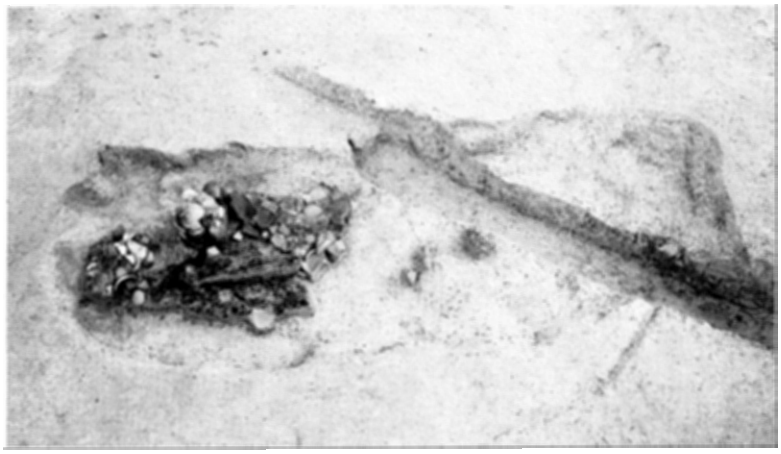
このように掘り進める過程で、随時掘り出された遺構、遺物について写真撮影、実測を行い、記録をとりました。取り上げた遺物については水洗いし、出土位置等を注記して、接合、復元を行いました。特に木器については、水槽につけるなど応急的に保存に努めました。

こうして調査は、外作業と室内整理作業を並行して行い、平成元年3月まで実施しました。

1号土坑実測作業

土器接合作業

現地説明会風景（雨の中、70名が参加）



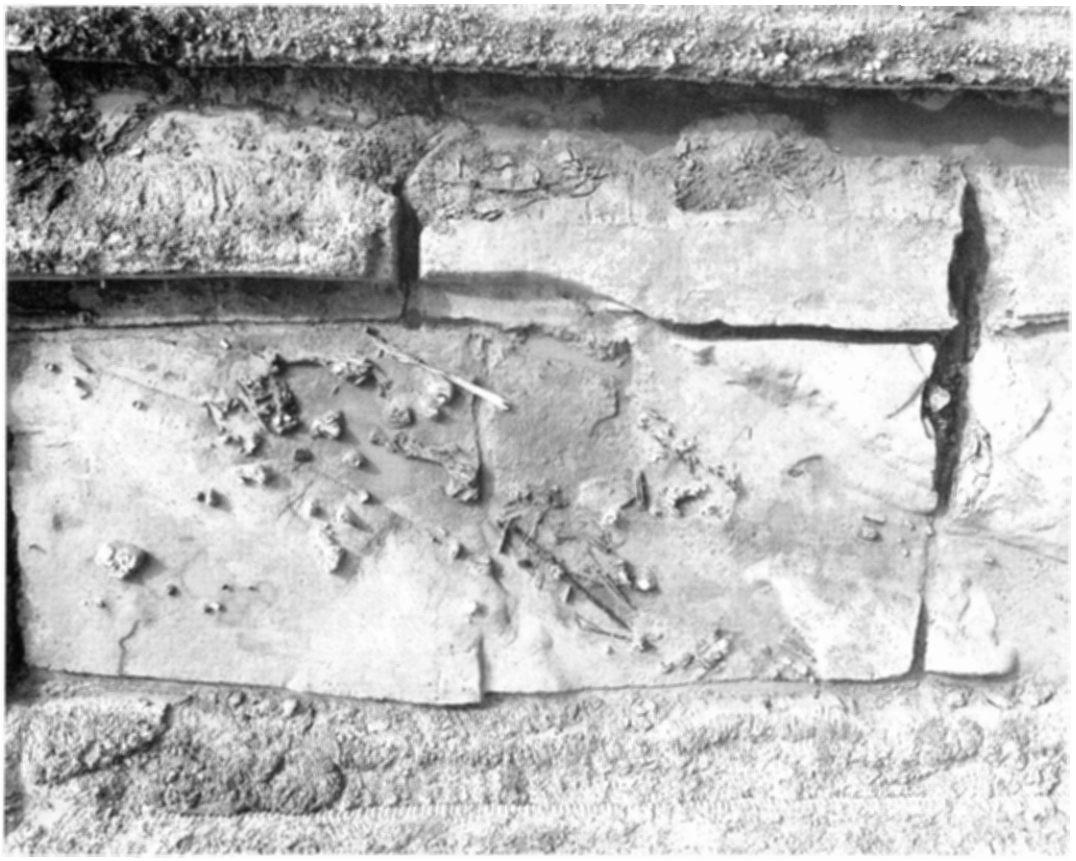
1号土器溜め状土坑
上(北から)　下(西から)

5号土器溜め状土坑(東から)

検出した遺構

調査の結果、土器溜め状の土坑8基、南西から北東へ流れる水路及び河床には護岸のための杭列、更に水田に伴う大畦、自然河川をそれぞれ確認しまじた。いずれも出土した土器等から、弥生時代後期から古墳時代中期の間の遺構と思われます。

土器溜め状の土坑は、調査地のやや北寄りに集中してみられました。形や大きさは様々ですが、いずれも土坑内に土器をまとめて投棄した状態を示しています。また、1号及び5号土坑では多量の炭化物、使用痕のある石が甕や高杯と一緒に出土しており、土坑内で火を焚きそれらを投棄するといった祭祀が行われたものと考えられます。



水路内遺物出土状況(上空から)

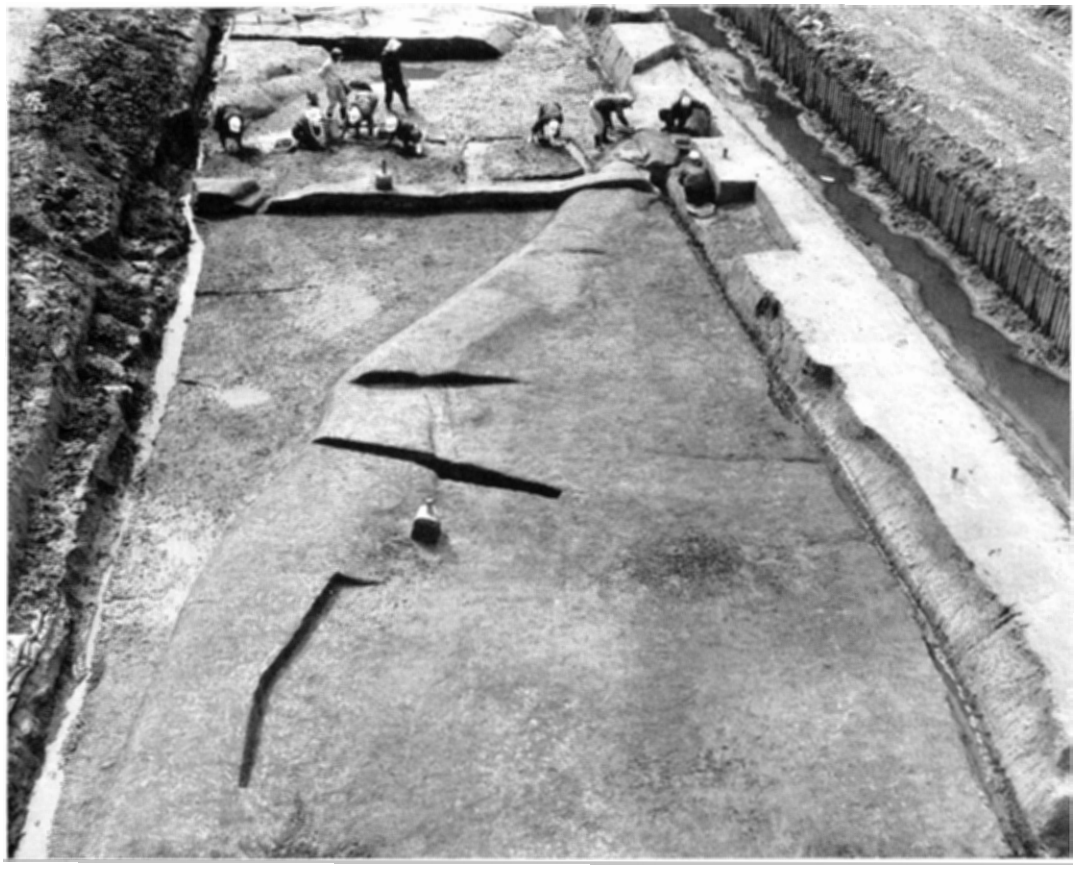
水路内遺物出土状況(北東から)

農業用と思われる水路は長さ24m、幅8m、最深1.2mの規模で、中から大量の遺物を出土しました。河床では流れの筋が3列あり、流路が何度か変わったものと思われます。6列に並ぶ杭列は、加工した角材や円材を使用しており、杭列に伴う矢板もみられました。

水路完掘状況(北東から)

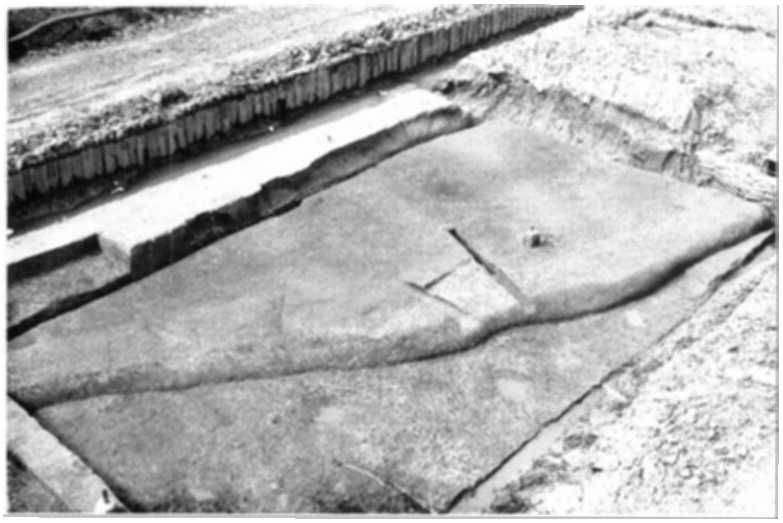
杭列状況(北から)

杭列に伴う矢板(南西から)



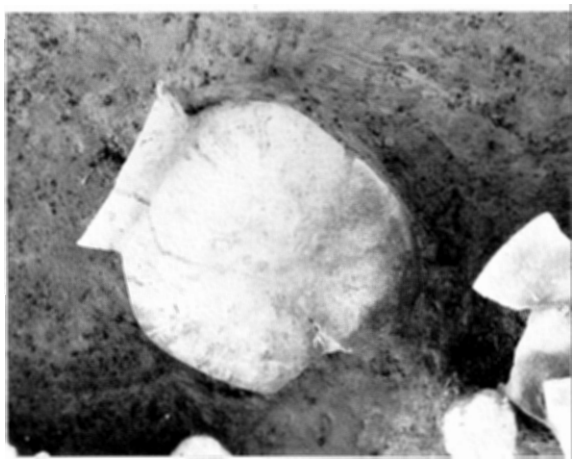
大畦(北から)

自然河川の下から検出された大畦で、あぜというよりは田んぼ道といった性格の遺構です。幅1m、高さ30cmを測ります。プラント・オパール分析の結果から、この遺構面のさらに下層に、別の水田の存在を知ることができました。



大畦(東南から)

出土した遺物



甕（5号土坑）

甕（自然河川）

今回の調査で出土した遺物には、弥生土器・土師器・須恵器の他に、磨石・砥石等の石器類、木製品、銅鏃等があります。特に、土器溜め状土坑や水路内からは多くの遺物が出土しています。

農道と思われる大畦付近では、耕作土の中から古墳時代初頭の土器片が出土しました。

自然河川からは、古墳時代前期前半頃を中心とした甕や壺、高杯、鼓形器台等の土器が出土しています。中でも、胴部の外面に叩きという製作技法を用いた甕（6）と口縁部の断面形がS字状をした甕（7）は、色や胎土等の面でも山陰地方で一般的にみられる土器とは異なります。前者は近畿地方系、後者は東海地方系の土器と思われ、当時の他地域との交

鼓形器台（自然河川）

台付短頸壺（自然河川）

流を知る上で貴重な資料となります。

水路から出土した遺物は、土器・石器・木製品・銅鏃と多様で、時期的にも弥生時代後期から古墳時代中期と幅がみられます。特に、遺物が集中して出土する層があり、土器の中では赤色顔料を塗った高杯や小壺が比較的多くみられました。これらは、古墳時代前期後半頃を中心とした遺物で、何らかの祭祀が行われたものと思われます。また、フイゴの破片と共に鉱滓らしき金属の塊が出土しています。他には、高杯・田下駄・火きりうす・柱・杭等の木製品、砥石等の石器、桃等の木ノ実類、そして銅鏃があります。

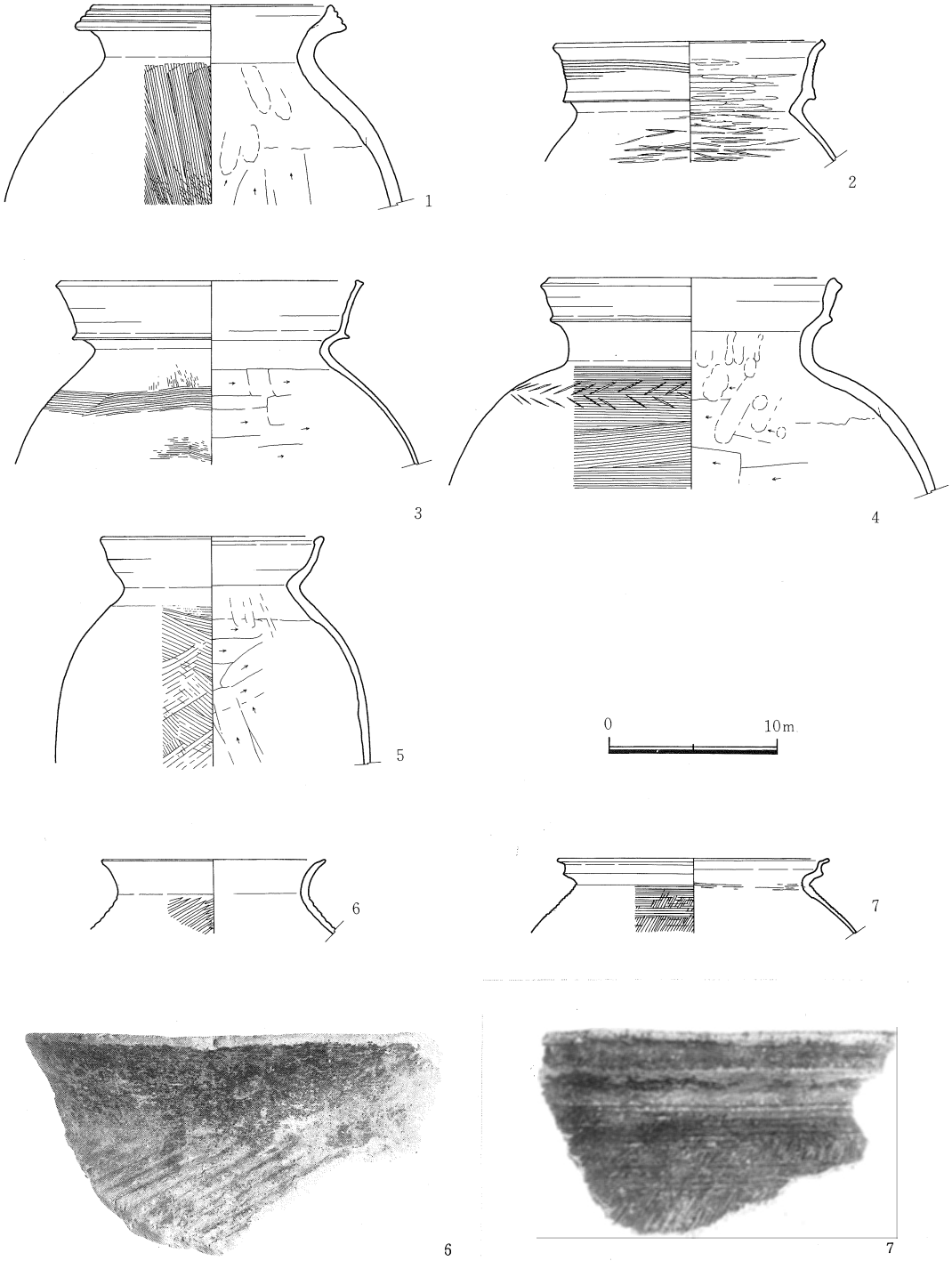
土器溜の状土坑の1号及び5号土坑では、土師器の甕や高杯が、使用痕のある石や礫、板材やヨシ類と思われる大量の炭化物と一緒に出土しています。これらの甕や高杯は、古墳時代中期前半頃のものと思われます。

高杯(水路)

高杯・須恵器甕・甕(水路)

壺(自然河川の岸辺)

こしき形土器(水路の岸辺)

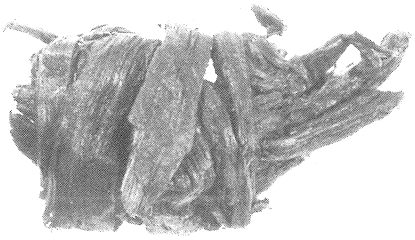


岩吉遺跡出土土器

（1・4・5-水路　2・3・6・7-自然河川　6-近畿系　7-東海系）

ほぞ穴のある柱(水路)
上(ほぞ穴拡大写真)
右(柱の全体写真・全長3.6m)

火きりうす(長さ18.0cm 幅3.5cm 厚さ1.6cm・水路)



植物の茎を結ぶ(水路)

木製高杯出土状況（水路）
（直径８cm 杯部高4.7cm 厚さ２～4.5mm）

銅鏃出土状況（水路）
（長さ3.8cm 重さ5.3g）

脚部を欠いた木製の高杯は、杯部が椀形で、土器の高杯を模したものと思われます。広葉樹からよこ木取りされて作られています。

銅鏃は出土時は青銅特有の輝きがみられ、遺存状態が良好です。表裏が型ずれし、鋭く研磨されています。

まとめ

今年度は、岩吉遺跡の北限にあたる地点について調査を実施しました。以前行われた二度にわたる発掘調査に加え、今回も土坑・自然河川・水路・水田の畦畔といった古代の生活や文化を知る上で貴重な遺構が次々と明らかにされました。

特に、水田の存在は土中に含まれる植物珪酸体（プラント・オパール）の分析によって予想されていましたが、鳥取県東部で初めての発掘例であり県内でも米子市目久美遺跡等についで４例目となりました。農業用と思われる幅８ｍ，最深1.2ｍの水路は、河床に杭列を設け横板を渡して岸辺を補強していました。また、水路内や土器溜め状土坑を中心として多量の土器・石器・木製品等の遺物が出土しており、水路の埋土の下層では赤色顔料を塗った小壺や高杯等が、土器溜め状土坑では甕や高杯や大量の炭化物等が、それぞれ投棄された状況を示していました。以上を整理すると、岩吉遺跡の北限部では、遅くとも弥生時代後期頃には水田を営み、その上に古墳時代初頭の大畦のある水田面が重なります。ほぼそれと同時期かやや後出するくらいに農業用と思われる水路を開き、前期後半～中期前半を中心とした時期に水路内で水にかかわる祭祀を行ったものと思われます。そして中期前半頃に土器溜め状土坑では、火を焚きその中へ土器を投げ込むといった祭りの様子がわかりました。稲の豊作を祈ったのでしょうか。

さらに、出土遺物の中には、田下駄等の農具の他に、金属器の生産に使用されたフイゴの一部と思われる土製品や鉱滓の塊、そして型ずれした銅鏃がみられました。これらは、以前発掘で出土した擦り切り痕を残す玉材片をも合わせて、農耕ばかりでなく当時の生産活動の様相を探る上で重要な資料となるでしょう。また、土器の中に近畿地方や東海地方系の甕が含まれ、他の地方との交流をうかがうこともできます。

今後、調査は南へと進んでいきます。標高の高い方へと移っていくわけですが、今回検出された水田を営んだ人々が住んでいた集落が存在する可能性があるものと思われます。

筒状土製品（水路）

鳥取:岩吉遺跡におけるプラント・オパール分析結果について

宮崎大学　藤原　宅志

当該遺跡における試掘調査の一環として、プラント・オパール分析を行うため土壌試料を採取した。その分析結果を報告する。

プラント・オパール定量分析結果　（表）三地点

Technical deta　（表）三地点

イネ科植物生産量　（図）三地点

分析結果に関するコメント

1．A－1G地点では表層の他にイネのピークが三カ所認められる。分析結果で判断する限り、当該地点では2層の他4、5層と10、11、12層および15層で水田が検出される可能性がある。とくに5層、12層および15層ではその確率が高い。

2．A－4G地点では4、5層および10層に水田が包蔵されている可能性がある。

3．A－6G地点では6層に水田があると判断されるがイネの密度がやや低く周辺からの流れ込みの可能性も否定できない。

4．A－6GおよびA－4G地点の中層は氾濫堆積物が多い。A－1G地点は比較的安定した堆積様相を示しており、植生の変遷を解析することが出来る。

12層より下層ではイネとともにタケ類が検出される。ササ（タケ類）は常緑広葉樹林などの下床植生である。土層は多量の有機物を含有するが、これらの給源植物は大部分広葉樹であると思われる。11層より上層でヨシが多く検出される。広葉樹林を拓いて水田が営まれたことにより、周辺部が低湿地化したのであろう。

5．キビ族植物が散見される。プラント・オパールの形状、立地条件などから、これらのキビ族植物はヒエである可能性が高い。

以　上

グラフの見方について

1．layers：採取地点の土層模式図、（　）内の数字は土層番号、左すみの小数字は表層からの深さをcmで表わしたもの。

2．O.sati.：Oryza sativa. 栽培稲の地上部乾物重。

rice.g：Oryza sativaの穎果（籾）乾物重。

Phrag.：Phragmites communis. ヨシの地上部乾物重。

Bamb.：Bambsaceae. タケ亜科の地上部乾物重。

各植物体重はそれぞれの植物により異なる珪酸体密度係数と土壌中から検出された各植物に由来するプラント・オパール密度をもとに算出されたものである。

3．土柱模式図の右側に栽培植物、同左側に野、雑草を示している。単位t/10a・cmはその土層の厚さ1cm、面積10a(1,000㎡)に包含されるプラント・オパールの数から推定した各植物の乾物量をt(トン、1×10^3kg)で表わしたものである。例えば、その土層が10cmの厚みであると、グラフで示された値に10を乗じた量の植物体がその土層の堆積期間中に生産されたことになる。生産量が年間生産量ではないことに注意されたい。

4．水田址が理蔵されている土層ではO.sati.の値がピークを形成する場合が多い土層の堆積状況により一概にいえないが、水田址の層位はこのピークと一致するのが通例である。

5．Phrag.(ヨシ)、Bamb.(タケ)の乾物量変遷はその地点における土壌水分状況の時代的変遷を知るうえに役立つ。ヨシは比較的水分の多い湿った環境に生育し、タケ(ササ)は比較的乾燥した環境下で繁茂する。両者の消長をみると、その地点の乾湿変化を推定できる。

6．最下段は遺跡名、採取地点、を示す。

プラント・オパール定量分析試料採取風景(左-分層　右-試料採取)

岩吉（鳥取）遺跡における
プラント・オパール定量分析結果

宮崎大学農学部　農作業管理学研究室

A－1G地点

植物体乾重　（ t／10a．cm ）

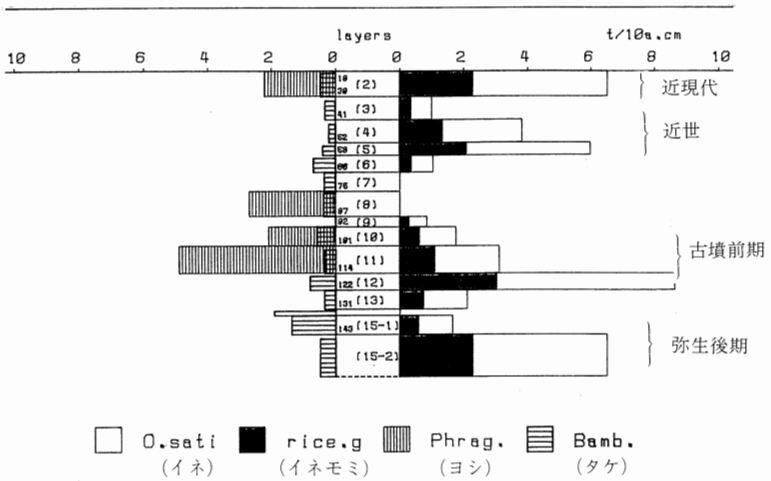
層名	イネ (O.sati.)	イネ籾 (rice g.)	キビ族 (Pani.)	キビ族種実 (Pani.seed)	ヨシ (Phrag.)	タケ亜科 (Bamb.)	ウシクサ族 (Andoro.)
2	6.530	2.288	0.000	0.000	2.199	0.457	1.180
3	1.004	0.352	8.336	3.785	0.000	0.328	1.271
4	3.836	1.344	0.000	0.000	0.000	0.209	0.000
5	5.985	2.097	0.000	0.000	0.000	0.391	0.505
6	1.041	0.365	0.000	0.000	0.000	0.680	0.878
7	0.000	0.000	8.960	4.069	0.000	0.353	0.000
8	0.000	0.000	0.000	0.000	2.684	0.372	0.480
9	0.847	0.297	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
10	1.762	0.617	0.000	0.000	2.076	0.575	0.000
11	3.113	1.091	0.000	0.000	4.892	0.339	0.000
12	8.650	3.030	3.988	1.811	0.000	0.785	0.405
13	2.113	0.740	0.000	0.000	0.000	0.345	0.000
14	0.000	0.000	6.884	3.126	0.000	1.896	1.399
15-1	1.659	0.581	0.000	0.000	0.000	1.354	0.700
15-2	6.521	2.285	3.007	1.365	0.000	0.473	0.917

A－4G地点

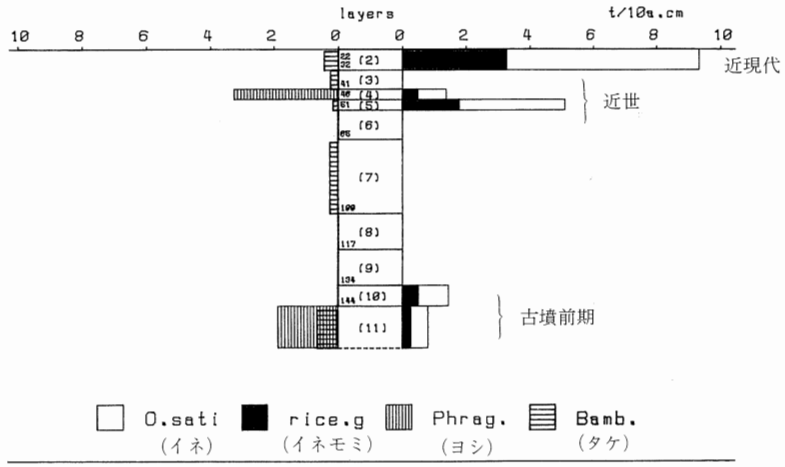
	イネ (O.sati.)	イネ籾 (rice g.)	キビ族 (Pani.)	キビ族種実 (Pani.seed)	ヨシ (Phrag.)	タケ亜科 (Bamb.)	ウシクサ族 (Andoro.)
2	9.331	3.269	11.063	5.023	0.000	0.435	1.124
3	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.230	0.000
4	1.377	0.482	0.000	0.000	3.245	0.000	0.000
5	5.082	1.780	8.435	3.831	0.000	0.166	1.715
6	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
7	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.251	0.000
8	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
9	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
10	1.449	0.508	0.000	0.000	0.000	0.000	0.611
11	0.790	0.277	6.559	2.978	1.863	0.645	0.667

A－6G地点

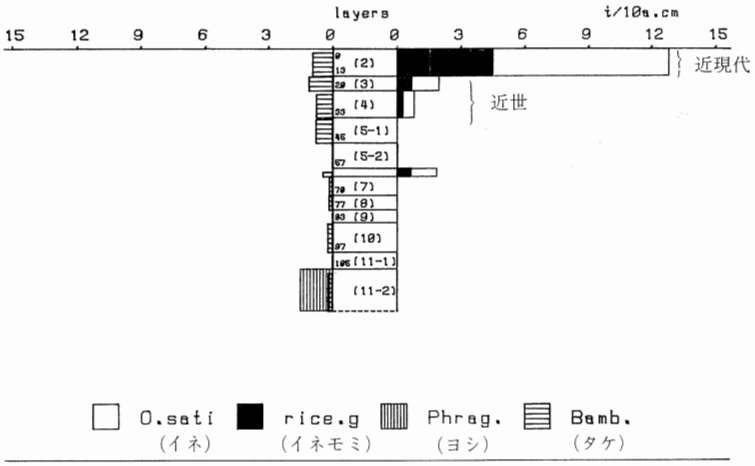
	イネ (O.sati.)	イネ籾 (rice g.)	キビ族 (Pani.)	キビ族種実 (Pani.seed)	ヨシ (Phrag.)	タケ亜科 (Bamb.)	ウシクサ族 (Andoro.)
2	12.796	4.483	9.654	4.384	0.000	0.950	0.491
3	1.956	0.685	0.000	0.000	0.000	1.118	0.412
4	0.783	0.274	0.000	0.000	0.000	0.767	0.991
5-1	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.790	0.816
5-2	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
6	1.863	0.653	0.000	0.000	0.000	0.456	0.786
7	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.156	0.807
8	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.166	0.000
9	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
10	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.236	0.000
11-1	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
11-2	0.000	0.000	0.000	0.000	1.526	0.211	0.000



イワヨシ　A-1G



A-4G　イワヨシ



A-6G　イワヨシ

(A-IG)

イワヨシ

層名	深さ (cm)	層厚 (cm)	GB数／g	植物名	PO／GB	PO数／g	仮比重	PO数／cc	地上部乾重 (t/10a.cm)	種実重 (t/10a.cm)	種実生産総量 (t/10a)
2	18	12	296574	イネ	7 / 120	17300	1.284	22210	6.530	2.288	27.452
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	1	2471		3173	2.199		
				タケ	3	7414		9519	0.457		
				ススキ	3	7414		9519	1.180		
3	30	11	296633	イネ	1 / 110	2697	1.267	3416	1.004	0.352	3.871
				キビ族	2	5393		6833	8.336	3.785	41.639
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	2	5393		6833	0.328		
				ススキ	3	8090		10249	1.271		
4	41	11	297980	イネ	3 / 81	11036	1.182	13047	3.836	1.344	14.782
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	1	3679		4349	0.209		
				ススキ	0	0		0	0.000		
5	52	6	297108	イネ	5 / 104	14284	1.425	20356	5.985	2.097	12.580
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	2	5714		8142	0.391		
				ススキ	1	2857		4071	0.505		
6	58	8	296781	イネ	1 / 115	2581	1.373	3542	1.041	0.365	2.919
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	4	10323		14169	0.680		
				ススキ	2	5161		7085	0.878		
7	66	9	297019	イネ	0 / 55	0	1.360	0	0.000	0.000	0.000
				キビ族	1	5400		7344	8.960	4.069	36.617
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	1	5400		7344	0.353		
				ススキ	0	0		0	0.000		
8	75	12	297653	イネ	0 / 104	0	1.353	0	0.000	0.000	0.000
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	1	2862		3873	2.684		
				タケ	2	5724		7745	0.372		
				ススキ	1	2862		3873	0.480		
9	87	5	295583	イネ	1 / 129	2291	1.257	2880	0.847	0.297	1.483
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	0	0		0	0.000		
				ススキ	0	0		0	0.000		
10	92	9	297682	イネ	2 / 139	4283	1.399	5992	1.762	0.617	5.554
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	1	2142		2996	2.076		
				タケ	4	8566		11984	0.575		
				ススキ	0	0		0	0.000		
11	101	13	297742	イネ	3 / 108	8271	1.280	10589	3.113	1.091	14.179
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	2	5514		7059	4.892		
				タケ	2	5514		7059	0.339		
				ススキ	0	0		0	0.000		
12	114	8	297593	イネ	9 / 124	21600	1.362	29421	8.650	3.030	24.243
				キビ族	1	2400		3269	3.988	1.811	14.488
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	5	12000		16345	0.785		
				ススキ	1	2400		3269	0.405		
13	122	9	299058	イネ	2 / 117	5112	1.406	7186	2.113	0.740	6.661
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	2	5112		7186	0.345		
				ススキ	0	0		0	0.000		
14	131	3	295879	イネ	0 / 61	0	1.163	0	0.000	0.000	0.000
				キビ族	1	4850		5643	6.884	3.126	9.378
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	7	33953		39498	1.896		
				ススキ	2	9701		11285	1.399		
15-1	134	9	297534	イネ	2 / 111	5361	1.053	5643	1.659	0.581	5.231
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	10	26805		28215	1.354		
				ススキ	2	5361		5643	0.700		
15-2	143	—	295554	イネ	9 / 133	20000	1.109	22180	6.521	2.285	—
				キビ族	1	2222		2464	3.007	1.365	—
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	4	8889		9858	0.473		
				ススキ	3	6667		7393	0.917		

(A-4G)

イワヨシ

層名	深さ (cm)	層厚 (cm)	GB数／g	植物名	PO／GB	PO数／g	仮比重	PO数／cc	地上部乾重 (t/10a.cm)	種実重 (t/10a.cm)	種実生産総量 (t/10a)
2	22	10	298849	イネ	7 / 86	24325	1.305	31737	9.331	3.269	32.689
				キビ族	2	6950		9068	11.063	5.023	50.235
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	2	6950		9068	0.435		
				ススキ	2	6950		9068	1.124		
3	32	9	300244	イネ	0 / 86	0	1.373	0	0.000	0.000	0.000
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	1	3491		4794	0.230		
				ススキ	0	0		0	0.000		
4	41	5	297574	イネ	1 / 80	3720	1.259	4683	1.377	0.482	2.412
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	1	3720		4683	3.245		
				タケ	0	0		0	0.000		
				ススキ	0	0		0	0.000		
5	46	5	297603	イネ	5 / 114	13053	1.324	17286	5.082	1.780	8.902
				キビ族	2	5221		6914	8.435	3.831	19.153
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	1	2611		3457	0.166		
				ススキ	4	10442		13829	1.715		
6	51	14	300094	イネ	0 / 115	0	1.340	0	0.000	0.000	0.000
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	0	0		0	0.000		
				ススキ	0	0		0	0.000		
7	65	35	299028	イネ	0 / 158	0	1.382	0	0.000	0.000	0.000
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	2	3785		5230	0.251		
				ススキ	0	0		0	0.000		
8	100	17	297722	イネ	0 / 166	0	1.299	0	0.000	0.000	0.000
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	0	0		0	0.000		
				ススキ	0	0		0	0.000		
9	117	17	297574	イネ	0 / 131	0	1.418	0	0.000	0.000	0.000
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	0	0		0	0.000		
				ススキ	0	0		0	0.000		
10	134	10	298849	イネ	2 / 169	3537	1.394	4930	1.449	0.508	5.078
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	0	0		0	0.000		
				ススキ	2	3537		4930	0.611		
11	144	—	296387	イネ	1 / 118	2512	1.070	2688	0.790	0.277	—
				キビ族	2	5024		5376	6.559	2.978	—
				ヨシ	1	2512		2688	1.863		
				タケ	5	12559		13440	0.645		
				ススキ	2	5024		5376	0.667		

(A-6G)

イワヨシ

層名	深さ (cm)	層厚 (cm)	GB数／g	植物名	PO／GB	PO数／g	仮比重	PO数／cc	地上部乾重 (t/10a.cm)	種実重 (t/10a.cm)	種実生産総量 (t/10a)
2	0	13	296328	イネ	11 / 94	34677	1.255	43523	12.796	4.483	58.277
				キビ族	2	6305		7913	9.654	4.384	56.991
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	5	15762		19783	0.950		
				ススキ	1	3152		3957	0.491		
3	13	7	297514	イネ	2 / 126	4722	1.409	6653	1.956	0.685	4.796
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	7	16529		23284	1.118		
				ススキ	1	2361		3326	0.412		
4	20	13	299705	イネ	1 / 163	1839	1.449	2665	0.783	0.274	3.568
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	6	11032		15989	0.767		
				ススキ	3	5516		7994	0.991		
5-1	33	12	298010	イネ	0 / 134	0	1.480	0	0.000	0.000	0.000
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	5	11120		16455	0.790		
				ススキ	2	4448		6582	0.816		
5-2	45	12	295682	イネ	0 / 105	0	1.440	0	0.000	0.000	0.000
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	0	0		0	0.000		
				ススキ	0	0		0	0.000		

6	57	4	296743	イネ	2 / 130	4565	1.388	6338	1.863	0.653	2.611
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	3	6848		9507	0.456		
				ススキ	2	4565		6338	0.786		
7	61	9	296921	イネ	0 / 132	0	1.447	0	0.000	0.000	0.000
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	1	2249		3255	0.156		
				ススキ	2	4499		6509	0.807		
8	70	7	293802	イネ	0 / 234	0	1.378	0	0.000	0.000	0.000
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	2	2511		3461	0.166		
				ススキ	0	0		0	0.000		
9	77	6	297009	イネ	0 / 173	0	1.348	0	0.000	0.000	0.000
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	0	0		0	0.000		
				ススキ	0	0		0	0.000		
10	83	14	295559	イネ	0 / 160	0	1.330	0	0.000	0.000	0.000
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	2	3694		4912	0.236		
				ススキ	0	0		0	0.000		
11-1	97	8	295471	イネ	0 / 137	0	1.219	0	0.000	0.000	0.000
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	0.000
				ヨシ	0	0		0	0.000		
				タケ	0	0		0	0.000		
				ススキ	0	0		0	0.000		
11-2	105	—	298394	イネ	0 / 166	0	1.225	0	0.000	0.000	—
				キビ族	0	0		0	0.000	0.000	—
				ヨシ	1	1798		2202	1.526		
				タケ	2	3595		4404	0.211		
				ススキ	0	0		0	0.000		

鳥取市文化財報告書25

岩吉遺跡発掘調査概報

平成元年3月　印刷・発行

編集・発行：鳥取市教育委員会
鳥取市遺跡調査団

印　刷　所：日ノ丸印刷株式会社